



《東山教会便り》(24年10月号)



『ダブル・パンチからの回復を！』

主の御名を賛美します。

実りの秋、様々な果物を堪能できる嬉しい季節を迎えています。

海を渡ったアメリカ・大リーグでは、大谷翔平さんの活躍で盛り上がっています。

誰もなしえなかった、1シリーズ中の50(ホームラン)・50(盗塁)の記録。

最終的には、54・58の大記録を達成しました。たゆまぬ努力の先の記録ですが、

「心・技・体」の三位一体の賜物。大変励まされます。

さて、私たちの東山キリスト教会は、日本バプテスト連盟に加盟する教会であり、同じ中部地方バプテスト連合にある13教会中、北陸には3つの教会(金沢、福井、富山小泉町)があります。元旦の能登半島地震以来、北陸3教会の歩みと、被災地を覚えてお祈りをささげ続けてきましたが、台風14号の影響による先月21日(土)に発生した能登豪雨により、せっかく生活の復旧、地域の復興の糸口をつかみかけて来た能登町、輪島をはじめとする、地震被災地が、さらなる被害を受けて、大変な苦しみを受けています。わたしも、東海キリスト者災害ネットの代表や、中部地方バプテスト連合の会長をしている関係で、被災地支援の事を心に留めているつもりですが、少なからず、大きな衝撃を受けております。

先週の被災地支援の緊急会議(オンライン)では、被災者の声、被災者支援者の声が伝えられました。地震と豪雨の「ダブル・パンチ」で、立ち上がる力を失いかけているのだと。今必要なこと、現地での直接的な支援(泥だし、傾聴)、直接いけない場合は、物資支援(古タオル・雑巾)、そして、何よりも、現地を覚え、お祈りのとりなしだと伺いました。豪雨被害の地域は、地震被害に比べると、範囲は限定的ではありますが、水の被害(建物へのダメージ、健康被害(感染症)など)は、対処が急務とのこと。2から3週間のうちに排水する必要があります。

みなさんのお住まいで不要になった古タオル、雑巾があれば、直接、能登ヘルプ宛か、もしくは、東山教会までお送りください。 ※能登ヘルプへの送り方は、HPからをご確認ください。



教会の活動報告&予定： 覚えてお祈り下さい

- ① 9月10日(火)～12日(木) 日本バプテスト連盟 性差別問題特別委員会の5名のメンバーが全国から集い、1F 方舟ルームにて、委員会活動を行われました。
10日(火)午後6時半～8時半まで、委員会主催 公開学習会「ようこそ教会へ～あなたは大丈夫?」。パンフレットを用いて、「教会における、場所、空間、スペースと性差別」についての発題(2名)を受け、グループでの分かち合いを持ちました。当教会からは、委員のSさん、参加者としてYさん、Fさん、鈴木牧師が参加。
普段、自分の事柄として深く考え、意識してこなかった事柄もあり、実はそれが身近な出来事と深く関わっていることを知る機会となりました。心が解放され、楽しいひと時でもありました。
- ② 9月15日(日) 高齢者祝福礼拝 東山教会につながる方々を覚え、祈りを献げました。
皆さんに御言葉カードをお配りしています。
- ③ 10月6日(日) FKさん、Eさんの証し：ZK教会員で、当教会へ客員として参加されているご夫妻の信仰の証しを伺います。
- ④ 10月13日(日) 証しの礼拝(証し者：TSさん)。特別賛美：ピットソニ。当教会の教会員として長くつながっていらっしゃるTさんのお証しを伺います。
- ⑤ 10月6日(日)から一週間、アメリカ(フロリダ州)から7名の方が来名。礼拝、祈祷会に出席されます。



日本バプテスト連盟 東山キリスト教会 〒464-0822 名古屋市千種区穂波町2-50

TEL・F 052(762)8363・Email: nishiki@ah.wakwak.com・HP: <http://higashiyama.itigo.jp/>